令和６年度（2024 年度）

熊本市立学校教員採用選考試験

専門Ａ　問題

校種・職種	養護教諭

試験時間：60 分

【注意事項】

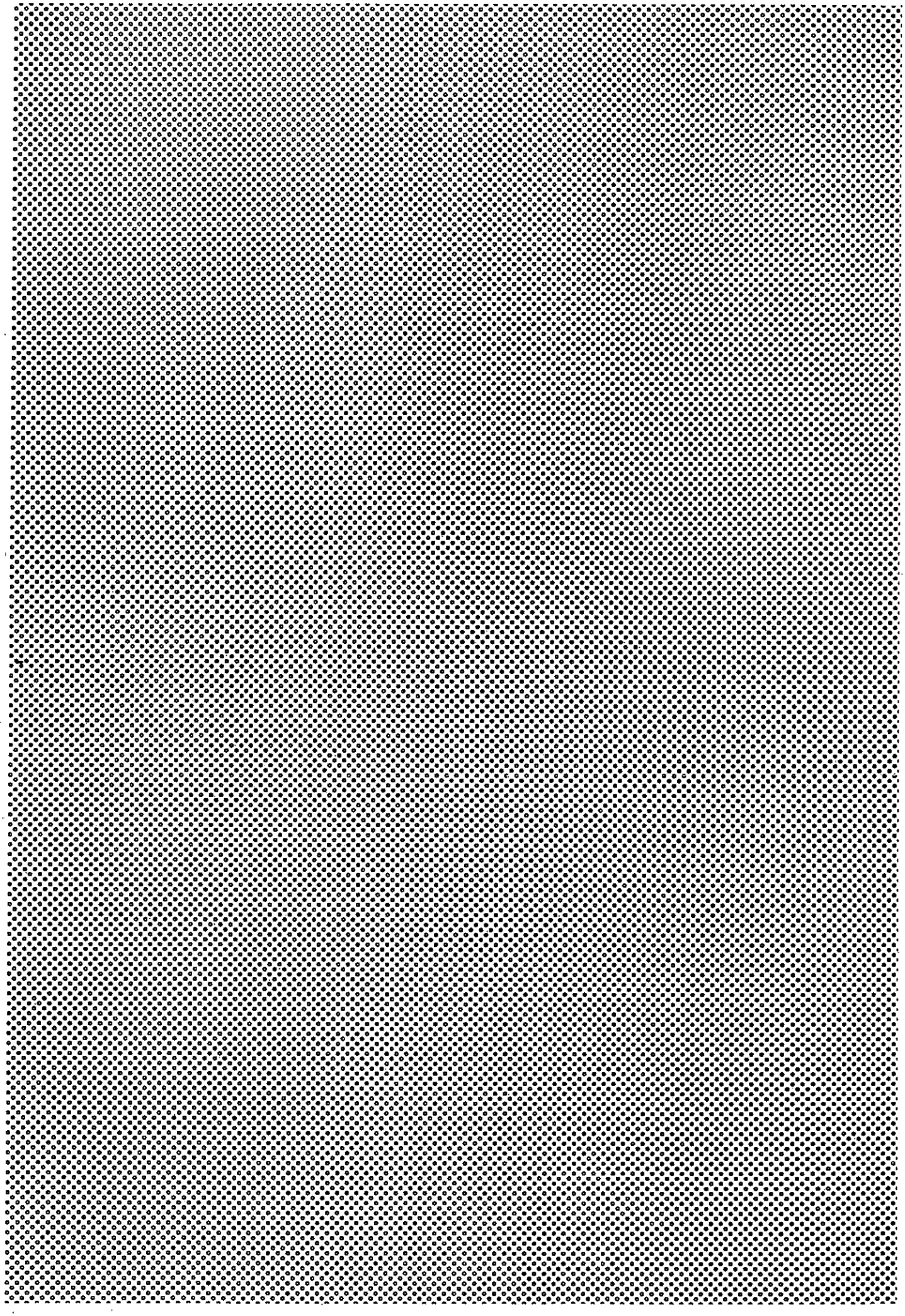
１．試験開始の合図があるまで，この冊子の中を見ないでください。

２．解答用紙の記入は，黒鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。

３．解答用紙に記入する際は，【記入上の注意】に従って記入してください。

４．解答用紙は１枚です。解答用紙には，受験番号を記入してください。

５．この問題冊子は，持ち帰ってください。



1　保健教育に関する項目について次の問いに答えなさい。

1　次の文は,「中学校学習指導要領（平成29年告示)」の「第2章　第7節　第2　1　目標」である。（　ア　）～（　ウ　）に当てはまる語句を，下の①～⑨からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

> （1）（　ア　）における健康・安全について理解するとともに，基本的な技能を身に付けるようにする。
> （2）健康についての（　イ　）を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝える力を養う。
> （3）生涯を通じて（　ウ　）の保持増進を目指し，明るく豊かな生活を営む態度を養う。

①　身近な生活　②　自己の課題　③　個人生活　④　心身の健康
⑤　社会の課題　⑥　社会生活　⑦　自他の健康　⑧　健康　⑨　自他の課題

2　次の文は，「教育職員免許法」の一部である。（　ア　）～（　エ　）に入る語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑤から一つ選び，番号で答えなさい。

> 附則14
> 養護教諭の免許状を有する者（（　ア　）年以上養護をつかさどる（　イ　）又は養護教諭として勤務したことがある者に限る。）で養護をつかさどる（　イ　）又は養護教諭として勤務しているものは，当分の間，第三条の規定にかかわらず，その勤務する学校（幼稚園及び幼保連携型認定こども園を除く。）において，（　ウ　）の教科の領域に係る事項（小学校，義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部にあつては，（　エ　）の教科の領域の一部に係る事項で文部科学省令で定めるもの）の教授を担任する教諭又は講師となることができる。

	ア	イ	ウ	エ
①	五	教諭	保健	保健体育
②	五	主幹教諭	保健体育	体育
③	三	主幹教諭	保健	体育
④	三	教諭	体育	保健体育
⑤	五	教諭	保健体育	保健

3　次の文は，「幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について（答申）」（平成20年1月　中央教育審議会）の「7　（7）社会の変化への対応の観点から教科等を横断して改善すべき事項」に関する記述である。「心身の成長発達についての正しい理解」の内容として，下の（　ア　）～（　エ　）のうち，誤っているものを一つ選び，記号で答えなさい。

学校教育においては，何よりも子どもたちの心身の調和的発達を重視する必要があり，そのためには，子どもたちが心身の成長発達について正しく理解することが不可欠である。しかし，近年，性情報の氾濫など，子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化してきている。このため，特に，子どもたちが性に関して適切に理解し，行動することができるようにすることが課題となっている。また，若年層のエイズ及び性感染症や人工妊娠中絶も問題となっている。

このため，（　ア　学校全体　）で共通理解を図りつつ，体育科，保健体育科などの関連する教科，特別活動等において，（　イ　学年の発達　）を踏まえ，心身の発育・発達と健康，性感染症等の予防などに関する知識を確実に身に付けること，生命の尊重や自己及び他者の個性を尊重するとともに，相手を思いやり，望ましい人間関係を構築することなどを重視し，相互に関連付けて指導することが重要である。

また，家庭・地域との連携を推進し（　ウ　保護者や地域の理解　）を得ること，（　エ　集団指導と個別指導　）の連携を密にして効果的に行うことが重要である。

4　次の文は，「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　体育編」の「第２章　第２節　２　Ｇ（３）病気の予防　ア　知識」の一部である。（　ア　）～（　オ　）に当てはまる語句を，下の①～⑩からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

（エ）喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

㋐　喫煙については，せきが出たり（　ア　）が増えたりするなどして呼吸や心臓のはたらきに対する負担などの影響がすぐに現れること，（　イ　）により周囲の人々の健康にも影響を及ぼすことを理解できるようにする。

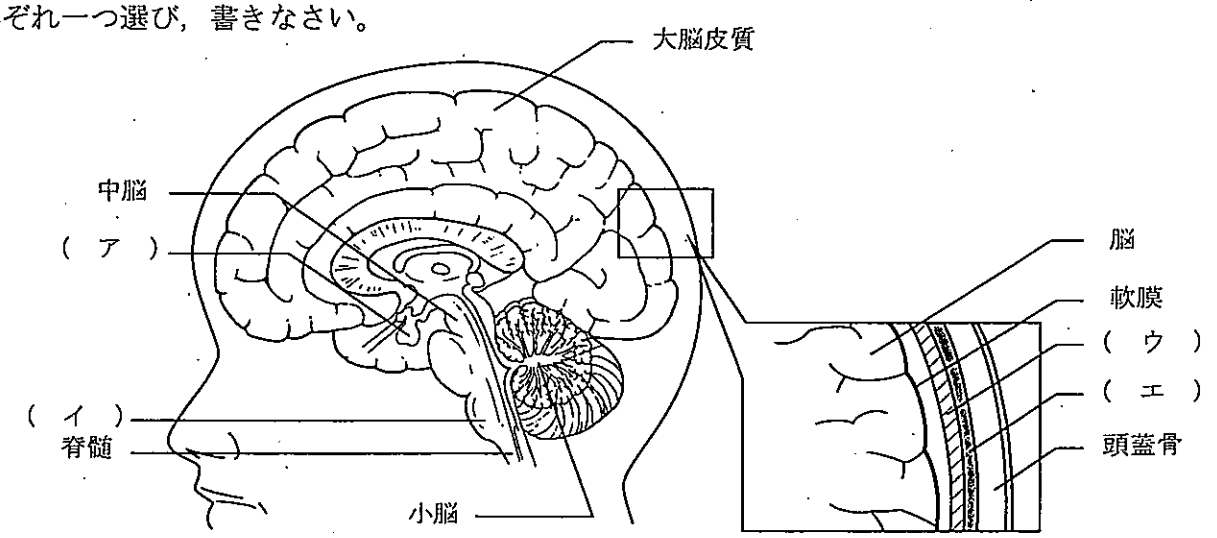
飲酒については，（　ウ　）が鈍る，呼吸や心臓が苦しくなるなどの影響がすぐに現れることを理解できるようにする。なお，飲酒を長い間続けると肝臓などの病気の原因になるなどの影響があることについても触れるようにする。

その際，低年齢からの喫煙や飲酒は特に害が大きいことについても取り扱うようにし，未成年の喫煙や飲酒は法律によって禁止されていること，（　エ　）や周りの人からの誘いなどがきっかけで喫煙や飲酒を開始する場合があることについても触れるようにする。

㋑　薬物乱用については，（　オ　）などの有機溶剤を取り上げ，一回の乱用でも死に至ることがあり，乱用を続けると止められなくなり，心身の健康に深刻な影響を及ぼすことを理解できるようにする。

①　判断力	②　血圧	③　能動喫煙	④　受動喫煙	⑤　シンナー
⑥　平行力	⑦　興味	⑧　好奇心	⑨　覚せい剤	⑩　心拍数

5　下の図は，頭部の解剖図である。（　ア　）～（　エ　）の部分の名称を，下の語群からそれぞれ一つ選び，書きなさい。



【語群】

前頭葉	硬膜	松果体	延髄	視床下部
くも膜	橋	脳梁	下垂体	骨膜

2　保健管理に関する項目について次の問いに答えなさい。

1　次の文は，「子どもの心身の健康を守り，安全・安心を確保するために学校全体としての取組を進めるための方策について（答申）」（平成20年1月　中央教育審議会）の「Ⅱ　2　（1）養護教諭」に関する記述である。（　ア　）～（　オ　）に入る適切な語句を答えなさい。（イ～オは順不同）

> 養護教諭の職務は，学校教育法で「児童生徒の養護をつかさどる」と定められており，昭和47年及び平成9年の保健体育審議会答申において主要な役割が示されている。それらを踏まえて，現在，救急処置，健康診断，疾病予防などの（　ア　），（　イ　），（　ウ　），（　エ　），（　オ　）などを行っている。

2　次の文は，「学校保健の課題とその対応」（令和2年度改訂　日本学校保健会）の「第2章　Ⅴ　保健室経営」の一部である。（　ア　）～（　ウ　）に当てはまる語句として適切なものを，下の①～⑥からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。（ア，イは順不同）

> （4）保健室経営計画とは
>
> 中央教育審議会答申（平成20年1月）では，　～（中略）～　子供の健康づくりを効果的に推進するために，学校保健活動のセンター的役割を果たしている保健室の経営の充実を図ることが求められた。保健室経営計画については，「保健室経営計画とは，当該学校の（　ア　）及び（　イ　）などを受け，その具現化を図るために，保健室の経営において達成されるべき目標を立て，計画的・（　ウ　）に運営するために作成される計画である」と述べている。

①　学校保健目標　　②　組織的　　③　重点目標　　④　保健室経営目標
⑤　体系的　　⑥　教育目標

3　次の文は,「児童生徒等の健康診断マニュアル」（平成27年度改訂　日本学校保健会）の「第1章　10　1 成長曲線等を描くことの意義」の一部である。（　ア　）～（　エ　）に当てはまる語句を，下の①～⑩からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

・一人一人の児童生徒等特有の（　ア　）を評価できる。
・「肥満」や「やせ」といった栄養状態の変化,それに加えて低身長,高身長,特に（　イ　）といって一時的に身長の伸びがよく，児童生徒等本人や保護者も急速に伸びる身長のことを喜んでいると，早期に身長の伸びが止まって，最終的には極端な低身長になるといった病気等を早期に見つけることができる。
・成長曲線パターンの変化は目で見て分かるので，児童生徒等及び（　ウ　）がその変化の様子を容易に理解できる。
・成長曲線と（　エ　）を併せ用いることで，肥満ややせの状態を分かりやすく評価できる。

① 保護者	② 定期健康診断結果	③ 性早熟症	④ バランス
⑤ 肥満度曲線	⑥ 主治医	⑦ 成長特性	⑧ 思春期早発症
⑨ ローレル指数	⑩ 担任		

4　次の文は，「学校環境衛生基準の一部改正について（通知）」（令和4年5月　文部科学省）の一部である。（　ア　）～（　エ　）に当てはまる数値を，それぞれ答えなさい。
（ア，イ完答）（ウ，エ完答）

1　改正の概要
（1）　温度の基準
　　温度の基準の下限を（　ア　）℃から（　イ　）℃に見直したこと。
（2）　一酸化炭素の基準
　　一酸化炭素の基準の上限を（　ウ　）ppmから（　エ　）ppmに見直したこと。

3　次の各問いの文は,「学校保健の課題とその対応」(令和２年度改訂　日本学校保健会)の「第２章　Ⅳ　健康相談及び保健指導」に関する記述である。健康相談及び保健指導に関する項目について１～３の問いに答えなさい。

1　(　ア　)～(　エ　)に当てはまる語句を，下の①～⑧からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

(3) 健康相談の目的と重要性

健康相談と保健指導は明確に切り分けられるものではなく，相互に関連して展開されるものであるが,学校における健康相談の目的は,児童生徒等の(　ア　)に関する問題について,児童生徒等や(　イ　)に対して，関係者が連携し相談等を通して問題の解決を図り，学校生活によりよく適応していけるように支援していくことである。

健康相談は，児童生徒等の発達に即して心身の健康課題を解決する過程において，自分自身で解決しようとする人間的な成長につながることから，健康の保持増進だけでなく(　ウ　)な意義も大きく，学校教育において重要な役割を担っている。

(10) 保健指導の目的

保健指導の目的は，個々の児童生徒等の心身の健康課題の解決に向けて，自分の健康課題に気付き，理解と関心を深め，自ら積極的に解決していこうとする自主的,(　エ　)な態度の育成を図るために行われるものである。

① 家族	② 社会的	③ 実践的	④ 現代的課題
⑤ 能動的	⑥ 教育的	⑦ 保護者	⑧ 心身の健康

2　次の①～⑤の文で，健康相談の実施に当たっての留意点として適切でないものを二つ選び，番号で答えなさい。(順不同)

(5) 健康相談の実施に当たっての留意点

① 保健室経営計画に健康相談を位置付け，計画的に実施する。また，状況に応じて計画的に行われるものと随時行われるものとがある。

② 学校医・学校歯科医・学校薬剤師等の医療的見地から行う健康相談は，事前の打合せを十分に行い，相談の結果について養護教諭，学級担任，保護者等と共通理解を図り，連携して支援を進めていくことが必要である。

③ 健康相談の実施について周知を図るとともに，児童生徒及び保護者等が相談しやすい環境を整える。

④ 相談場所は，相談者のプライバシーが守られるように十分配慮する。

⑤ 継続的な支援が必要なものについては，必ず関係機関と連携して実施する。

3　次の文は，「(11)　②　事故等発生時における心のケアの基本的理解」の一部である。（　ア　）～（　エ　）に当てはまる語句を，下の①～⑧からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

> 事故等発生時におけるストレス症状のある児童生徒等に対するケアは，基本的には（　ア　）と同じである。すなわち，（　イ　）等により速やかに児童生徒等の異変に気付き，問題の性質（「早急な対応が必要かどうか」「医療を要するかどうか」等）を見極め，必要に応じて保護者や（　ウ　）等と連携を密に図り，学級担任等や養護教諭を含む校内体制を整えて（　エ　）に支援に当たることである。事故等発生時における児童生徒等のストレス症状の特徴を踏まえた上で，（　イ　）を行い，児童生徒等が示す心身のサインを見過ごさないようにすることが重要である。

① 個別	② 緊急時	③ 健康観察	④ 学校医
⑤ 健康診断	⑥ 主治医	⑦ 組織的	⑧ 平常時

4　救急処置に関する項目について次の問いに答えなさい。

1　次の①～⑤の文について，「教職員のための子供の健康相談及び保健指導の手引」（令和３年度改訂　日本学校保健会）に述べてある歯牙損傷の応急手当や指導として，適切なものには○，適切でないものには×をつけなさい。

① けがの発生状況を聞き取り，歯が抜けている以外に外傷や意識障害などがないこと，歯の損傷のほかに口の中に痛みはないか，歯はぐらぐらしていないか，を確認し，止血を行う。
② 抜けたり，破折した時は，その歯を捜して乾燥させないように清潔なガーゼに包んで，歯科医院に持参する。
③ 口をぬるま湯でしっかりすすぎ，汚れや血を流す。
④ 抜けてしまった場合には歯根にはさわらないように注意し，可能な限り 30 分以内に，歯科医院等で処置できるようにすることが望ましい。
⑤ 歯・口のけがを防止するための安全指導を行い，事故の再発の防止を図る。

2　次の文は，「独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令」の一部である。次の（１），（２）の各問いに答えなさい。

> （学校の管理下における災害の範囲）
> 第５条
> 一　児童生徒等の負傷でその原因である事由が学校の管理下において生じたもの。ただし，療養に要する費用が（　ア　）円以上のものに限る。

（１）　文中の（　ア　）に当てはまる金額を，①～⑤から選び，番号で答えなさい。

① 500　　② 1,500　　③ 3,000　　④ 5,000　　⑤ 10,000

（２）　条文中の下線部について，「学校の管理下」に該当するものには○，該当しないものには×をつけなさい。

① 児童生徒等が休憩時間中に学校にある場合
② 児童生徒等が放課後に学童保育を受けている場合
③ 児童生徒等が学校の教育計画に基づいて行われる課外指導を受けている場合
④ 児童生徒等が通常の経路及び方法により通学する場合
⑤ 児童生徒等が帰宅後，通常の経路及び方法により学校に来て遊んでいる場合
⑥ 児童生徒等が学校が編成した教育課程に基づく授業を受けている場合

3　次の文は，「学校における薬品管理マニュアル」（令和４年度改訂　日本学校保健会）の「第３章　医療用医薬品の取扱い　２　よくある質問」に関する記述である。下線部の「３条件」として適切なものを，下の①～⑥から三つ選び，番号で答えなさい。（順不同）

> 判断に疑義が生じることの多い行為であって原則として医行為ではないと考えられるものとして，患者の状態が以下の３条件を満たしていることを医師，歯科医師又は看護職員が確認し，これらの免許を有しない者による医薬品の使用の介助ができることを本人又は家族等に伝えている場合に，事前の本人又は家族等の具体的な依頼に基づき，医師の処方を受け，あらかじめ薬袋等により患者ごとに区分し授与された医薬品について，医師又は歯科医師の処方及び薬剤師の服薬指導の上，看護職員の保健指導・助言を遵守した医薬品の使用を介助することが示されています。

① 副作用の危険性や投薬量の調整等のため，医師又は看護職員による断続的な容態の経過観察が必要である場合ではないこと
② 緊急時は，患者の容態が安定していなくても可とする
③ 内用薬については誤嚥の可能性，坐薬については肛門からの出血の可能性など，当該医薬品の使用の方法そのものについて専門的な配慮が必要な場合ではないこと
④ 副作用の危険性や投薬量の調整等のため，医師又は看護職員による連続的な容態の経過観察が必要である場合ではないこと
⑤ 内用薬については誤嚥の可能性，坐薬については肛門からの出血の可能性など，当該医薬品の使用の方法そのものについて専門的知識を持っている場合
⑥ 患者が入院・入所して治療する必要がなく容態が安定していること

4　次の文は，「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」（令和元年度改訂　日本学校保健会）の「１　食物アレルギー・アナフィラキシー」の一部である。（　ア　）～（　エ　）に当てはまる語句を，下の①～⑨からそれぞれ一つ選び，番号で答えなさい。

> 食物アレルギーとは
> 【定義】 一般的には特定の食物を摂取することによって，皮膚・呼吸器・消化器あるいは（　ア　）に生じるアレルギー反応のことをいいます。
> 【原因】 原因食物は学童期では多岐にわたりますが，平成23年即時型食物アレルギー全国モニタリング調査では学童～高校生までの新規発症では（　イ　），果物が多く，誤食による原因食物は（　ウ　），牛乳，落花生，小麦，（　イ　）の順に多くなっています。
> 【治療】 管理は「正しい診断に基づく必要最小限の除去」です。（　エ　）により診断を正確に行い，必要最小限の除去を実施することが大切です。

① 魚貝類　② 部分的　③ ソバ　④ Ige抗体等検査　⑤ 甲殻類
⑥ アーモンド　⑦ 鶏卵　⑧ 全身性　⑨ 食物経口負荷試験

5　次の文は,「学校において予防すべき感染症の解説」(平成30年3月　日本学校保健会)の「Ⅱ　1．感染症に関する基本的理解」の一部である。(　ア　)～(　ウ　)に当てはまる語句を,下の①～⑧からそれぞれ一つ選び,番号で答えなさい。

【空気感染（飛沫核感染）】

空気中の塵や飛沫核（5μm以下の微粒子；空気中を1m以上浮遊）を介する感染である。すなわち,感染している人が咳やくしゃみ,会話をした際に,口や鼻から飛散した病原体が(　ア　)し,感染性を保ったまま空気の流れによって拡散し,同じ空間にいる人もそれを吸い込んで感染する。

【飛沫感染】

唾液の水分などでコーティングされた,5μmより大きい粒子（1m程度で落下し空中を浮遊し続けることはない）を介する感染である。すなわち感染している人が咳やくしゃみ,会話をした際に,口や鼻から病原体が多く含まれた小さな水滴が放出され,それを近くにいる人が吸い込むことで感染する。

飛沫感染する感染症には,インフルエンザ,風しん,百日咳,(　イ　),髄膜炎菌感染症などがある。

【接触感染】

感染している人との接触や汚染された物との接触による感染である。感染している人に触れることで伝播がおこる直接接触感染と,汚染された物を介して伝播がおこる間接接触感染に分けられる。なお,傷口や医療行為を介した血液媒介感染も(　ウ　)接触感染の一種であり,傷の処置や医療行為を行う者は特に注意が必要である。

①分散　②流行性耳下腺炎　③エアロゾル化
④流行性角結膜炎　⑤間接　⑥増殖
⑦直接　⑧変異

5　次の文は,「学校保健の課題とその対応」（令和２年度改訂　日本学校保健会）の「Ⅵ　（２）学校保健委員会とは」の一部である。（　ア　）～（　エ　）に当てはまる語句を，下のａ～ｈからそれぞれ一つ選び，記号で答えなさい。

① 学校保健委員会は，学校における健康に関する課題を（　ア　）し，健康づくりを推進するための組織である。学校保健委員会は，校長，養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員などの教職員，学校医，学校歯科医，学校薬剤師，保護者代表，児童生徒，地域の保健関係機関の代表などを主な委員とし，（　イ　）が中心となって，運営することとされている。

② 学校保健委員会については，昭和33年の学校保健法等の施行に伴う文部省の通知において，（　ウ　）に規定すべき事項として位置付けられている。また，昭和47年の保健体育審議会答申においても，「学校保健委員会の設置を促進し，その運営の強化を図ることが必要である」と提言されているが，～（中略）～　設置されていても開催されていない学校や，年１回のみの開催が多く，充実した議論が行われていないなど質的な課題がある。

③ 学校保健委員会を通じて，学校内の保健活動の中心として機能するだけではなく，学校，家庭，地域の関係機関などの連携による効果的な（　エ　）を展開することが可能となることから，その活性化を図っていくことが必要である。

このため，学校において，学校保健委員会の位置付けを明確化し，先進的な取組を進めている地域の実践事例を参考にするなどして，質の向上や地域間格差の是正を図ることが必要である。

a　研究協議	b　養護教諭	c　学校保健計画	d　協議
e　組織活動	f　保健主事	g　保健室経営計画	h　学校保健活動

令和６年度（2024年度）熊本市立学校教員採用選考試験

専門Ａ＜養護教諭＞

受験番号			

【記入上の注意】
①解答は，各欄の中に１つずつ記入してください。
　２つ以上記入した場合は，正解としません。
②数字や文字等は丁寧に，はっきりと記入してください。
　解答が不明瞭な場合は，正解としません。

1

1			2	3	4				
ア	イ	ウ			ア	イ	ウ	エ	オ

5			
ア	イ	ウ	エ

2

1 （※ イ～オは順不同）				
ア	イ	ウ	エ	オ

2 （※ ア，イは順不同）			3				4 （※ ア，イ 完答）（※ ウ，エ 完答）			
ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ

3

1				2 （順不同）		3			
ア	イ	ウ	エ			ア	イ	ウ	エ

4

1					2(1)	2(2)					
①	②	③	④	⑤		①	②	③	④	⑤	⑥

3 （順不同）			4				5		
			ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ

5

ア	イ	ウ	エ

令和6年度(2024年度)熊本市立学校教員採用選考試験
専門A＜養護教諭＞

受験番号			

【記入上の注意】
①解答は，各欄の中に１つずつ記入してください。
　２つ以上記入した場合は，正解としません。
②数字や文字等は丁寧に，はっきりと記入してください。
　解答が不明瞭な場合は，正解としません。

1

1			2	3	4				
ア	イ	ウ			ア	イ	ウ	エ	オ
③	⑨	④	③	イ	⑩	④	①	⑧	⑤

5			
ア	イ	ウ	エ
下垂体	延髄	くも膜	硬膜

2

1				
ア	イ	ウ	エ	オ
保健管理	保健教育	健康相談活動 (健康相談，健康相談及び保健指導も可	保健室経営	保健組織活動

※ イ～オは順不同

2			3				4			
ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
⑥	①	②	⑦	③	①	⑤	17	18	10	6

※ ア，イ(完答)　※ ウ，エ(完答)

3

1				2		3			
ア	イ	ウ	エ			ア	イ	ウ	エ
⑧	⑦	⑥	③	①	⑤	⑧	③	⑥	⑦

※ 順不同

4

1					2(1)	2(2)					
①	②	③	④	⑤		①	②	③	④	⑤	⑥
○	×	×	○	○	④	○	×	○	○	×	○

3			4				5		
			ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ
③	④	⑥	⑧	⑤	⑦	⑨	③	②	⑦

※ 順不同

5

ア	イ	ウ	エ
a	f	c	h

令和6年度(2024年度) 第一次選考試験
専門A <養護> 配点表

大問	領域	問題数	配点	小問		配点	備考
1	保健教育 (学習指導要領、法規・法令、今日的教育課題等)	5	25	1	ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
				2		3	
				3		3	
				4	ア	1	
					イ	1	
					ウ	1	
					エ	1	
					オ	1	
				5	ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
					エ	2	
2	保健管理 (学校環境衛生、健康診断、保健室・養護教諭の職務等)	4	25	1	ア	2	イ～オ 順不同
					イ	2	
					ウ	2	
					エ	2	
					オ	2	
				2	ア	1	ア,イ 順不同
					イ	1	
					ウ	1	
				3	ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
					エ	2	
				4	ア イ	2	ア,イ 完答
					ウ エ	2	ウ,エ 完答
3	健康相談・保健指導 (健康相談活動等)	3	11	1	ア	1	
					イ	1	
					ウ	1	
					エ	1	
				2		3	順不同
				3	ア	1	
					イ	1	
					ウ	1	
					エ	1	
4	救急処置 (救急処置、救急体制、疾病・アレルギー含)	6	31	1	①	1	
					②	1	
					③	1	
					④	1	
					⑤	1	
				2	(1)	1	
					(2)①	1	
					②	1	
					③	1	
					④	1	
					⑤	1	
					⑥	1	
				3		5	順不同
				4	ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
					エ	2	
				5	ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
5	学校保健組織活動	1	8		ア	2	
					イ	2	
					ウ	2	
					エ	2	
合計		19	100			100	